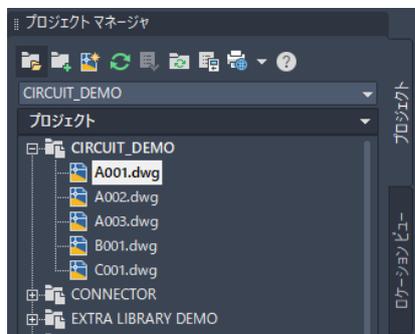


プロジェクトを使用しましょう！



AutoCAD は図面を 1 枚作成すると Windows 上にファイルが一つ作成されます。

電気回路の場合、バラバラに例えば10枚の図面があったとしたら、まとめるのは設計者の仕事です。

フォルダにまとめたとしても図面間の連携はありません。

複数の図面を 1 つの図面のように関連性を持たせてくれるのがプロジェクトの機能です。

プロジェクトの主な機能

- ① 複数の図面を 1 つの図面のように情報を関連付けてくれる
 - ・プロジェクト内で器具番号、線番のリアルタイム重複チェック
 - ・リアルタイムクロスリファレンスの実行
 - ・関連シンボル(コイルと接点等)の自動更新
- ② プロジェクト全体の更新機能がある
 - ・線番自動振り直し
 - ・器具番号の一括変更
 - ・図枠表題欄一括更新
- ③ 一括印刷機能がある
 - ・マルチシート PDF の作成と関連シンボルのリンク
- ④ その他
 - ・サーファー
 - プロジェクト内から線番、器具番号などを検索して拡大表示
 - ・言語変換
 - シンボルのコメント等を多言語に変換
 - ・図面プロパティ
 - 図面の作図設定のほか、図面の説明、図面種別などを追加

図面枚数の多い電気設計は単純に図番を変更するだけでも大変な場合が有ります。

プロジェクト機能を使用して時間を節約し、ミス無くしてください。